

# 妙高市図書館のあり方に関する報告書

平成29年11月

妙高市図書館あり方検討会

## 1. はじめに

近年、少子高齢化、高度情報化、国際化などが急速に進む中で、社会構造の変化、地域課題の増加や複雑化等に対応した図書館サービスの見直しが急務となっています。

そのような状況を踏まえ、今後の図書館の果たすべき役割や機能などを検討し、妙高市における図書館のあるべき方向性をとりまとめるため、有識者ほか市民代表10名による「妙高市図書館あり方検討会（以下「検討会」）」を組織し、6回にわたり検討を行ってきました。

現在の妙高市図書館は、施設が狭く、開架書庫が手狭で十分な展示が出来ない、閲覧席が少ない、障がい者の利用が困難、乳幼児に対応出来る場所が区別されていないなど、施設や設備の構造上の問題や運営面で様々な課題が見受けられます。

それらの現状や課題に基づいて、妙高市における望ましい「今後の図書館のあり方」について、議論を重ねてきましたので、その結果を以下のとおり報告します。

## 2. 図書館の現状と課題

### (1) 妙高市図書館の歴史

妙高市図書館は、昭和29年の市制施行により新井市公民館図書室として産声を上げ、その後、2度の移転を経て、昭和58年に現在の新井総合コミュニティセンター内に設置されました。

平成12年には、図書館法に基づく新井市立図書館として位置づけられ、平成17年の市町村合併による妙高市誕生とともに名称を妙高市図書館に改めるとともに、合併前の旧町村に設置されていた公民館図書室をそれぞれ、妙高市図書館妙高高原分室・妙高市図書館妙高分室として引継ぎ、これまで妙高市図書館を中心に身近な地域で図書館サービスを利用できる環境を整備してきました。

図書館の蔵書数としては、平成28年度末現在で、一般書と児童書を合わせた図書が113,601点、視聴覚資料9,620点、新聞10紙、雑誌66誌となっています。登録者数は12,596人で、人口に対する登録率は37.8%、貸出冊数は図書106,424点、視聴覚資料17,812点で合計124,236点となっています。

また、図書館や各分室に所蔵する資料は、どこに所蔵してあっても、予約することで最寄りの図書館又は分室で受け取ることができるとともに、貸出館以外での返却も可能となっているなど、図書館のネットワーク体制の構築により、利便性の向上を図ってきました。

### (2) 全国的な図書館の傾向

我が国の図書館は、昭和25年の図書館法の成立以来、全国的にその整備が進み、図書館数、利用者数、蔵書数の増加とともに、CDやDVDなどの視聴覚資料の貸出しやレファレンスサービスの充実など、住民の読書活動の促進や資料、情報の提供を第一義としながら発展してきました。

また、近年では、ICT技術の進展や住民ニーズの多様化など、図書館を取り巻く環境が変化する中で、開館日や時間、貸出方法に工夫を凝らすだけでなく、より地域の実情に沿い、まちづくりにつながる機能を持った図書館が増えています。

例えば、乳幼児などを連れた母親が、他の利用者に気がねなく本を読んだり、子どもと過ごしたりすることができる子育てを支援する場であったり、本を読む、借りる、調べ物をするだけでなく、カフェやラウンジ、交流スペースなどを備え、人や情報の交流を促し、市民が集う「場」としての滞在型の図書館、さらには、中心市街地や駅前などに立地し、図書館の持つ認知度、集客力を活かし、街の賑わいを創出することを後押しする図書館なども増えています。

検討会で先進地視察を行った県内4館（南魚沼市図書館、十日町市図書館、直江津図書館、高田図書館）及び別途事務局で視察を行った長野県3館（小布施町立図書館、伊那市立図書館、塩尻市立図書館）においても、それぞれに特徴があり、図書館本来の機能に加え、付帯機能を併設し、市民ニーズに対応した付加価値の高い施設づくりとともに、図書館と市民をつなぐ取り組みなどに様々な工夫をしている事例が多く見られました。（資料編参照）

### （3）利用者アンケートの結果

平成29年5月に実施した図書館利用者アンケートでは、図書館を利用する目的として、8割以上の人（3つまで回答可）が「本やCDを借りるため」と回答しているほか、「新しい興味や関心を見つけるため」、「子どもに読み聞かせをする本を探すため」といった割合が高くなっています。

また、図書館に求めるサービスとしては、「駐車場の拡大」、「雑誌等の充実」、「専門図書の充実」のほか、「カフェや物販」、「開館時間の延長」、「パソコン、インターネット環境の充実」などを求める人の割合が高くなっています。

自由記述では、子どもが遊べるスペース、学習スペースの確保についての要望が多いほか、移動図書館の運行、図書の宅配など、いつでも、どこでも、だれもが利用できるサービスを求める意見もありました。

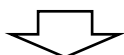
#### (4) 図書館の現状と課題

全国的な図書館の傾向と図書館利用者アンケートの結果などを踏まえ、現状と課題を整理すると次のとおりとなります。

##### ①施設や設備の充実

図書館は、建設後34年が経過し、施設の老朽化が進んでいることに加え、駐車場が入り口近くになく、隣接する公共施設の駐車場を利用しなければならない状況です。

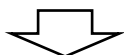
また、書架の間隔も狭く車いすの通行に支障があり、多目的トイレの設置がないなど、高齢者や体の不自由な人が使いやすい施設や設備ではないのが現状です。



専用駐車場の確保やバリアフリーへの対応など、市民が気軽に立ち寄れ、快適に過ごせる施設とする必要があります。

##### ②十分なサービスを提供でき、利用者が快適に過ごせるスペースの確保

現在の図書館の延床面積は760㎡と、県内各市の中央図書館の中で最も小さく、新たな書架を設置するスペースがないほか、市民が利用する閲覧席(40席)や児童室の読み聞かせスペースも十分ではありません。また、閲覧席は、学生などの自主学習をはじめ、様々な利用ニーズに対応することが困難となっています。

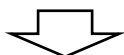


読書や資料閲覧、学習や調査活動など、様々な利用形態や目的に対応できる十分なスペース(空間)の確保が必要です。

##### ③図書資料等の充実

図書館では、限られた予算の中で、多種多様な資料を収集し、利用者への貸出しや閲覧に努めていますが、利用者アンケートでは、雑誌や専門書に対する要望も多いため、その収蔵能力が限界にある中で、これ以上の配架が困難な状況になっています。

また、インターネット接続が可能なパソコンが1台しかないほか、電子資料・電子書籍などの利用環境も整っていません。



市民の読書意欲や学習意欲を支援するため、図書資料等の充実を図るとともにICT技術を活用したサービスの充実を図る必要があります。

#### ④市民の多様な学習ニーズへの対応

図書館は、指定管理者制度による運営を行っており、限られた人数のスタッフの努力で、多様なサービスを行っています。しかし、図書館司書をはじめ、図書館業務に精通した職員が不足していることから、本の貸出し業務や蔵書整理で手いっぱいな状況であり、市民の学びや知識の向上、情報収集への支援、図書館を拠点とした市民同士の交流活動や学習活動の促進への働きかけも十分に行われているとは言えません。



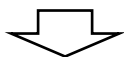
多様なニーズに対応した質の高いサービスを提供できる運営体制づくりや、市民が集い、学び合い、交流を促進するための仕組みづくりが必要です。

#### ⑤新たな図書館利用者の発掘

平成28年度の貸出利用者数は、年間30,008人で年々減少傾向にあります。

図書館が持つ多様で豊富な情報や図書館の魅力を伝える取り組み、図書館の楽しみ方や面白さなど、より多くの市民が図書館を利用したくなるような情報発信が不足しており、日頃、図書館を利用していない人には、情報が届いていません。

また、市民がどこに住んでいても図書館サービスを楽しむことができるようなサービスも十分には行われていません。



図書館サービスへの理解や関心を高め、新たな図書館ファンや来館者を増やすための積極的な情報発信や学校、ボランティア団体と連携した市民への働きかけが必要です。

#### <利用状況等の推移>

年度	H26	H27	H28
貸出利用者数 (延べ人数)	31,448人	30,739人	30,008人
蔵書数	111,104冊	111,578冊	113,601冊
資料費	5,643千円	5,643千円	5,643千円

※出典：妙高市図書館奉仕統計（各年度）

### 3. 望ましい図書館像（図書館に必要な機能とサービスについて）

図書館の現状と課題を踏まえ、検討会において、今後の図書館に必要な機能とサービスについて検討し、次の5つに整理しました。なお、各項目における枠内の記述については、検討会や利用者アンケートでの意見を例示したものです。

#### （1）すべての市民のための情報拠点としての図書館

図書や資料、電子媒体などが充実し、市民の求めに応じて必要な情報を提供することができる情報の集積基地としての機能が求められます。

- ①課題解決に取り組む市民を支援する。
  - ・レファレンスサービスの充実
  - ・各種専門資料を含む蔵書の充実
- ②ICT機器の活用促進を図る。
  - ・検索性や自由に使用できるパソコン、タブレット端末の整備
  - ・スマートフォン、タブレット端末などを館内で利用するためのWi-Fi環境の整備
  - ・電子書籍など、電子媒体による資料の提供
  - ・ICタグによる図書の管理
- ③来館できない人が本にふれることができる仕組みを構築する。
  - ・移動図書館サービス
  - ・高齢者や障がい者などを中心とした配本サービス
  - ・図書館及び分室以外での貸出し、返却システム
- ④利用者の要望に配慮した運営体制を推進する。
  - ・学校の代休日やわくわくランドあらいの休館日と重複する月曜日休館の変更と開館時間の延長
  - ・図書館協議会の設置
  - ・図書選定における利用者意見の反映

#### （2）生涯学習や文化活動の拠点としての図書館

市民が生涯にわたって行う様々な学習活動を支援するとともに、地域文化を保存、継承し、発信していく情報拠点としての機能が求められます。

- ①市民の学習成果を披露する機会を確保する。
  - ・妙高はねうまカレッジ「まなびの杜」などの講座や各種団体・サークルによる生涯学習活動の成果発表
  - ・市民や郷土の芸術家などによる創作活動に関するイベントや展示会などの開催
- ②郷土に関する資料や各種専門資料の充実を図る。
  - ・地域の自然、歴史、文化、民俗に関する資料
  - ・市民が抱える様々な課題に対応するための幅広い分野の専門資料
  - ・資料の検索機能やリクエスト機能の強化

### (3) 子どもたちの心を豊かに育む図書館

未来を担う子どもの心を育て、豊かな感性と創造力を育むなど、子どもと本をつなぐきっかけをつくる読書活動の拠点としての機能が求められます。

- ①子どもが本にふれあう機会を充実する。
  - ・読み聞かせ活動の充実
  - ・えほんのへや、おはなしの会など、ボランティア団体の拠点化
  - ・ボランティア団体と連携したイベントの開催
  - ・子育てに配慮した施設・設備
- ②学校との連携を強化する。
  - ・学校図書室との相互利用
  - ・学校司書と連携したイベントの開催

### (4) 市民の居場所としての図書館

幅広い層の利用者がその目的に応じて気軽に足を運ぶことができ、居心地がよくゆったり過ごすことが出来る、市民の居場所としての機能が求められます。

- ①それぞれの空間が独立して干渉せず、機能が最大限に発揮できるスペースを確保する。
  - ・調べものや読書などをするための広い閲覧スペース
  - ・自主学习などに集中できるスペース
  - ・多目的に活用できるスペース
  - ・子育て支援や読み聞かせ活動に配慮した空間
- ②高齢者や障がいのある来館者へのサポートを充実する。
  - ・わかりやすい館内表示やサービスの表示
  - ・読みやすい大きな文字の本や資料の提供
  - ・車いすでの通行がスムーズに行えるなど、施設のバリアフリー化
- ③長時間の滞在を可能とする空間を確保する。
  - ・木のぬくもりのある館内
  - ・飲食が可能で、来館者同士が交流をもつことが出来るスペース
  - ・リラクセスしたりリフレッシュできる、ゆったりとした休憩スペース
  - ・子どもが自由に過ごせたり親子がふれあえるスペース
  - ・DVDやCDの視聴コーナー

## (5) まちづくりを支える図書館

市民の交流と活動を支え、様々なイベントや展示などの情報発信により地域のにぎわいを生み出す、まちづくりの拠点としての機能が求められます。

### ①市民の交流の場を確保する。

- ・市民の学びや知識、情報交換を行う交流の場
- ・他の社会教育施設などとの連携や複合化による多彩なイベントの開催
- ・定期的な企画展示の実施

### ②来館しやすい環境を確保するとともに、来館を促す工夫や情報発信を充実する。

- ・広い専用駐車場
- ・公共交通機関の利便性の確保
- ・わくわくランドやはねうまアリーナなどの公共施設との回遊性
- ・図書館分室の充実
- ・図書館の楽しみ方や面白さなどについて、SNSなどを活用した情報発信

### ③図書館運営に関する市民との協働を促進する。

- ・既存ボランティア団体との連携、図書館協力隊（仮称）の組織化



#### 4. 今後の図書館整備の方向性

前述のとおり、現在の図書館における課題を克服し、これからの図書館に求められる機能やサービスの充実を図り、図書館が多くの人々に愛され、生涯にわたって市民の知識や情報の拠点としての役割を効果的に果たしていくためには、現施設での運営には限界があるため、新たな施設の整備が必要であると考えます。

以下に規模や整備位置、運営に関する基本的な方向性について述べます。

##### (1) 規模

日本図書館協会では、望ましい図書館の目標基準を下記のように示しています。

また、県内の近隣及び人口規模が当市と同程度の自治体における図書館の状況は、次のとおりです。

##### ○日本図書館協会による目標基準例

人口	1～1.5万人未満	1.5～2万人未満	2～3万人未満	<b>3～4万人未満</b>
延床面積	1,349 m <sup>2</sup>	1,395 m <sup>2</sup>	1,850 m <sup>2</sup>	<b>2,434 m<sup>2</sup></b>
蔵書冊数	110,928 冊	123,662 冊	153,590 冊	<b>220,523 冊</b>
(開架冊数)	76,503 冊	90,407 冊	99,644 冊	<b>139,660 冊</b>

(注) この基準の数値は、全国の市町村のうち各人口段階で貸出し密度（住民一人当たりの貸出資料数）の上位10%の市町村の平均数値です。

##### ○他市との比較①（上越地域3市の中央図書館）

項目／施設名		<b>妙高</b>	高田	糸魚川
開館（改修）年		<b>昭和58年</b>	平成6年	昭和56年
人口（人）		<b>33,132</b>	195,737	43,807
床 面 積  ( m <sup>2</sup> )	開架スペース（学習、AV、閲覧スペース含む）	<b>410.00</b>	1,046.00	503.00
	こどもスペース	<b>118.60</b>	300.00	92.40
	喫茶スペース	—	—	—
	事務室	<b>40.00</b>	100.00	120.00
	多目的室ほか	—	104.00	114.40
	閉架スペース	<b>100.00</b>	288.00	427.50
	その他（玄関、トイレ、カウンター、共用スペースほか）	<b>91.40</b>	1,952.37	307.50
	合計（延床面積）	<b>760.00</b>	3,790.37	1,564.80

※出典：各館より聞き取り

○他市との比較②（県内同規模自治体の中央図書館）

項目／施設名		妙高	胎内	小千谷	見附	南魚沼	十日町
開館（改修）年		昭和 58年	昭和 33年	昭和 53年	昭和 62年	平成 26年	平成 11年
人口（人）		33,132	29,896	35,655	40,891	58,167	54,159
床 面 積 （ m <sup>2</sup> ）	開架スペース（学 習、AV、閲覧ス ペース含む）	410.00	405.00	約 567	760.17	1,703.72	2,720.00
	こどもスペース	118.60	72.00	約 197	216.82	181.50	340.00
	喫茶スペース	—	—	—	エントランスホ ールにて可	—	145.00
	事務室	40.00	35.00	約 36	92.22	70.16	160.00
	多目的室ほか	—	122.00	—	365.41	98.65	400.00
	閉架スペース	100.00	72.00	約 114	228.44	244.77	121.00
	その他（玄関、トイ レ、カウンター、共 用スペースほか）	91.40	288.13	約 744	564.05	201.00	460.50
	合計（延床面積）	760.00	994.13	1,658.00	2,227.11	2,499.80	4,346.50

※出典：各館より聞き取り

これらの数値と比較すると、当市の図書館は極めて狭あいであると言わざるを得ません。

新たな図書館の建設にあたっては、先に示した図書館の機能、サービスが十分発揮できる面積を確保するとともに、将来にわたる維持管理コストにも配慮しながら施設規模等を検討する必要があります。

## （２）整備位置の基本的な考え方

新しい図書館の建設位置の選定にあたっては、市民の利便性、経済性など、さまざまな観点から総合的に検討する必要があります。

### 【候補地選定にあたっての留意点】

- ①気軽に立ち寄れること  
人が集まりやすく、図書館とすぐに分かる場所（建物）
- ②十分な広さを確保できること  
必要な機能や十分な駐車場スペースを確保できる場所
- ③交通アクセスが便利で安全なこと  
車をはじめ、電車・バスなどの公共交通機関による来館がしやすく、子どもたちや高齢者が安全に利用できる場所
- ④快適な利用環境を確保できること  
騒音や振動などの影響を受けない場所

- ⑤文教施設や他の施設との連携が図れること  
小学校、中学校、高校などの教育施設や他の施設と連携が図れる生涯学習の拠点となる場所
- ⑥経済性に配慮すること  
用地費、敷地造成費やインフラ整備費などの財政負担に配慮した場所

### (3) 運営の基本的な考え方

新たな図書館の運営にあたっては、利用者に対してさまざまなサービスを提供し、利用者の利便性を向上させ、市民の満足度を高めるような運営体制を構築することが必要です。

そのためには、専門性を持った司書資格者の適正な配置や資質向上などのほか、図書館ボランティアの活用などを含め、市民との協働や外部団体などとの連携を図りながら、効果的で効率的な運営体制を整えることが必要であると考えます。

### おわりに

以上、当市の図書館の現状と課題を踏まえるとともに、視察による他自治体の図書館の状況や全国的な動きも参考にしながら、妙高市における今後の望ましい図書館のあり方や整備の方向性について、当検討会の検討結果をまとめました。

少子化や人口減少による地域活力の低下への懸念、長寿社会における市民の主体的な学習活動による生涯現役社会の推進、ICT技術が飛躍的に進展する一方で、子どもや若者たちの活字離れやネット依存の増加、地域文化の保存や伝承などによる郷土愛の醸成など、社会情勢の変化とともに、地域課題も多様化しています。

これら市が直面する課題や地域社会が抱える問題を解決していくため、図書館の果たす役割はますます重要になってきており、誰もが利用しやすく、子どもたちや市民の豊かな心を育み、多様なまちづくりを支える情報・人・地域文化の集積と交流、情報発信の拠点施設として、市の財政状況も勘案する中で、1日も早く新たな図書館が整備されることを望みます。

# 資料編

## 図書館のあり方に関する利用者アンケートの結果

### 1. アンケートの目的

妙高市図書館における利用の実態と満足度を把握し、今後の図書館に活かすため、利用者に対してアンケートを実施した

### 2. 実施期間 平成29年5月16日（火）～31日（水）まで配布

※6月14日（水）まで回収

### 3. 回答数 513枚

### 4. アンケート結果

#### 1 あなたの性別は。（1つに○）

男	166人 (32.4%)
女	346人 (67.5%)

#### 2 あなたの年齢は。（1つに○）

10歳代	24人 (4.7%)	50歳代	95人 (18.5%)
20歳代	17人 (3.3%)	60歳代	122人 (23.8%)
30歳代	69人 (13.5%)	70歳代	50人 (9.8%)
40歳代	122人 (23.8%)	80歳以上	13人 (2.5%)

#### 3 あなたのお住まいはどちらですか。（1つに○）

新井地域	367人 (71.5%)	上越市	67人 (13.1%)
妙高高原地域	27人 (5.3%)	その他	0人 (0.0%)
妙高地域	48人 (9.4%)		

#### 4 あなたのお仕事は何ですか。（1つに○）

会社員・公務員	175人 (34.1%)	学生	20人 (3.9%)
自営業（農業含む）	31人 (6.0%)	無職	85人 (16.6%)
アルバイト・パート などの臨時雇用	94人 (18.3%)	その他	3人 (0.6%)
		専業主婦	93人 (18.1%)

5 あなたの図書館・図書室の利用頻度（回数）はどのくらいですか。（1つに○）

ほとんど毎日	6人（1.2%）	月2回程度	290人（56.5%）
週2日以上	20人（3.9%）	月1日程度	68人（13.3%）
週1回程度	73人（14.2%）	1年に数回程度	54人（10.5%）

6 あなたが図書館・図書室を利用する目的は何ですか。（3つまで○）

本やCDを借りるため	439人（85.6%）
館内で読書をするため	43人（8.4%）
館内で新聞や雑誌を読むため	71人（13.8%）
館内でCD等を聴くため	1人（0.2%）
学習・勉強の場として利用するため	37人（7.2%）
調べものや調べものの相談をするため	37人（7.2%）
子どもに読み聞かせをする本を探すため	95人（18.5%）
ビジネス情報を得るため	15人（2.9%）
静かな環境の中で、余暇を過ごすため	34人（6.6%）
新しい興味や関心を見つけるため	97人（18.9%）
気分転換を図るため	94人（18.3%）
その他	0人（0.0%）

7 あなたは図書館・図書室のサービスに満足していますか。（1つに○）

満足	283人（55.2%）		やや不満	6人（1.2%）
まあ満足	186人（36.3%）		不満	2人（0.4%）
どちらともいえない	20人（3.9%）			

8 図書館・図書室にどんなサービスを求めますか。(3つまで〇)

開館時間の延長	60人 (11.7%)	施設面の充実	39人 (7.6%)
開館日の増加	19人 (3.7%)	駐車場の拡大	113人 (22.0%)
専門図書の充実	82人 (16.0%)	自習スペースの拡充	24人 (4.7%)
地元に関連する図書の充実	24人 (4.7%)	託児コーナーの開設	8人 (1.6%)
文芸書等の充実	72人 (14.0%)	イベントの充実	10人 (2.0%)
雑誌等の充実	105人 (20.5%)	専門的知識の助言 (レファレンス)の充実	7人 (1.4%)
児童書コーナーの充実	41人 (8.0%)	図書館・図書室に関する イベント等の情報発信の 充実	23人 (4.5%)
移動図書館の運行	10人 (2.0%)	カフェや物販など他の民 間サービスとの融合	75人 (14.6%)
図書の宅配	11人 (2.1%)	パソコン、インターネット を使える環境の充実	49人 (9.6%)
貸出可能冊数の増加	21人 (4.1%)	その他	0人 (0.0%)

9 妙高市図書館の「施設・設備」についてのご意見やご要望を自由にご記入ください。

別紙参照

10 今後の図書館のあり方についてのご意見、ご要望を自由にご記入ください。

別紙参照

- 設問 9 施設・設備についてのご意見やご要望を自由にご記入ください。  
設問 10 今後の図書館のあり方についてのご意見、ご要望を自由にご記入ください。

【図書館を広く、大きく】

- 4 今よりは全体的に規模の大きな図書館でありたいです。(周りに土地はあるようですので大きいのがいいですね)
- 15 文化ホールやふれあい会館と繋がって、利用するのにはとても便利です。(そこでの開始時間を待つ間の時間を読書に充てられるから)便利なのですが、図書館としては市としては小さい、狭いと思います。色々と難しいとは思いますが、要望を述べただけです。
- 78 図書館の面積の拡張をお願いします。書架が二重になっていて分かりづらいため。
- 108 蔵書数の増加とともに、施設全体が手狭になっている。
- 109 現在の図書館の施設では限界があると思います。現状の中ではいろいろ工夫されていますが、やはり図書館として充実を図るなら建替えも検討していただきたいと思います。
- 113 図書館として、独立した建物として存在させた方がよいのではと思います。
- 230 もう少し大きく。
- 241 もう少し広く、空間があるとよい。
- 257 狭いですが、本読んだり借りたりはできるので適当だと思います。
- 295 やはりもう少し広い施設が望ましいと思います。
- 303 もう少し広い方がよい。
- 436 施設を広げることできればそうしてほしい。一部の本が見えづらくなっている東側の書庫の部分。1Fのスペースがきまっているので2Fもしくは別館の方法もあり。
- 441 前より広さがなく、ゆとりが感じられません。
- 108 新しく独立した図書館を建ててください。
- 476 はね馬アリーナや妙高の体育館など、スポーツ施設の充実は図られたと思うので「住みやすい都市」のトップランキング維持に向け、図書館の新設を希望する。

【駐車場を広く】

- 5 駐車場スペースの線を入れてほしい。適当に停める人がいる。バイク、自転車のスペースも分かりやすく表示して車スペースに停めないようにする。
- 223 いつもありがとうございます。駐車場がもう少し広いと助かります。
- 414 駐車場がせまいのもっと広くお願いします。
- 452 駐車場は広いとありがたいです。
- 463 駐車場が止めづらい。
- 307 駐車場のスペースを広げてほしい。

【分室の充実】

- 43 妙高高原地区の図書室を充実してほしい。
- 1002 妙高図書室や高原図書室の本の充実。
- 2005 妙高の図書室にも、もう少し雑誌を充実させてほしい。1カ月遅れでもいいので。新井から妙高の方へ回してほしい。
- 33 市内の他の図書館との入れ替え。
- 191 支所(分館)にも司書さんを置いてほしい。今はレファレンスは無理な貸し出し係だけ。
- 2002 妙高地区の図書室をもっと広く、また、もっと数多くの本をお願いしたい。
- 2003 妙高図書館について、本の増冊と子どもと一緒に本を読み、ゆったりと過ごせる場があると良い。

【蔵書等の充実】

- 13 先日、他市の図書館を利用する機会があったのだが、雑誌(月刊誌)等のコーナーが充実していて面白かった。いろいろな分野の雑誌があれば、年齢を問わず楽しめる図書館になると思う。
- 23 ホームページから図書の予約、リクエストができるようにしてください。
- 120 最新の育児書をおいていただけると助かります。
- 151 リクエスト、ネットからできるようにしてほしいです。
- 270 本の数を増やしてほしい。
- 288 専門書がやや不足しているように思う。
- 300 新書が少ない気がします。
- 302 漫画(ほねほねザウルス)があった方がよい。
- 324 蔵書数を増やしてほしい(専門図書)。
- 418 地籍版の住宅地図を備えていただくとありがたい
- 440 環境は良いが、本の新刊を増加してほしい。専門書の充実を図ってほしい。
- 2021 週刊誌、スポーツ新聞、隣県地方誌など置いてほしい。



- 3 自然科学系の本が、もっとあるといいです。
- 8 手芸、パッチワークの本を増やしてほしい。雑誌「今日の料理」「趣味の園芸」を置いてほしい。
- 20 マンガを増やすことをぜひ実行してほしい。
- 53 今の状態でおおむね満足しています。予算に限りがあるのですが、小説など(新刊・話題の本など)がよりたくさん、種類豊富に入れば入るほどいいと思います。
- 60 新しい本をたくさんおいてほしい。これを読んだら子どもにいいよって本をちょっと違うところにおいてピックアップしてほしい。
- 75 前のように自由にリクエストをできるようにしていただきたい。
- 100 古い本が少ないように思います。(20~30年くらい前の全集)
- 110 最近の新しいCDも入れていただけるともっといいです。ONE OK ROCK、BackNumberなど。
- 185 予算に限りがあると思うが、もう少し小説を充実させてほしい。
- 195 図書の充実を図ってほしい。中古の図書でもいいので、市民に提供してもらってはどうか。
- 199 CD(クラシック)の充実。
- 206 専門書が少ない。
- 210 古い図書が多すぎ。新しいものと入れ替え早くしてください。
- 212 DVDのシリーズで抜けているものがあるので、全部そろえてほしい。CDも同じアーティストでも途中で購入をやめてしまうものもあるが、できれば全部あるといい。
- 233 新聞は1週間くらいを自由に見れるようにしてほしい。
- 268 絵本や紙芝居を充実してほしい
- 284 探している本がないケースが多い(特にノンフィクション関連)ネット等で他図書館から融通等ができるようにしてほしい。
- 318 ほしい本を願うが希望がかなわずガッカリ。
- 452 ビデオの日本映画名作品をより多く入れる。
- 466 ベストセラー的な本をもっと入れてほしい。
- 473 医学書、看護書などを増やしてほしい。
- 477 全体的に古い本が多く感じます。

#### 【各種スペースの充実】

- 139 小さい子どもと一緒に来れるように、子どもを遊ばせるスペースがあると良いと思います。
- 208 児童書コーナーがもう少し広いとよい。本がぎっしりすぎてやや探しにくい。
- 217 勉強する席が少ない。食事する場所が少ない。
- 258 軽い飲み物や食べ物をいただけるスペースがあれば。
- 305 もう少し一人で座りやすいスペースがあると良い。奥にしまわれている本も棚においてほしい。もっと広い方がよい。
- 324 読書スペースの拡充。自習スペースも区切ってほしい。全体的に暗いので人が集うスペースには外の光があるとよい。2階に自習スペースがあるとよい。
- 335 児童図書館の拡充。
- 353 自習スペースのテーブルを多く。
- 387 明るく広い室、本カートが使用できる通路、リサイクルボックスがあればよいと思います。
- 466 直江津図書館のようにくつろげるスペースがもう少しあってもいいと思います。
- 476 自習室を図書館の書庫スペースとは別の場所に設ける(学生の私語対策だが学生にとっても思いきり学び合い(=会話)する必要があると思われる)
- 1004 閲覧室がもう少し広いと良い。学習スペースが分れていてほしい。
- 2002 調べものや読めるスペースがもっとほしい。
- 2003 学生が調べものをしたり、学習したりできる落ち着いた環境、充実したスペース、行きたくなるような施設を作ってほしい。
- 2005 新井の図書館は、中がとても静かなため、子連れでの行きにくさを感じる。学習スペースと図書室を分けることができれば、子どもが声を出しても、さほど迷惑にならないのではないか。
- 4 自由に話しのできるコーナーも作りたいです。図書館で新しい友達を作るなんて乙なものです。
- 411 コンパクトでとても良いと思います。ただ、学生さんが勉強するスペースはどうなんでしょうか？注意してみたことがないのでよくわかりませんが？
- 2005 図書館の中にカフェがあれば、借りた本を読みながら休むことができ、とても良いと思う。

## 【運営・サービス】

- 171 どこにどんなものがあるかわかりづらいので、館内の案内図があったら良いと思います。
- 188 図書館にある本やCDを調べて、どこにあるかわかるような機械を設置していただけたらうれしいです。
- 211 利用者が使えるコピー機(有料)の設置。新聞ラックの側に1週間分の新聞を置いておける棚などのスペースの確保。学習机の下などに鍵付きのロッカー(荷物入れ)。
- 217 パソコンが持参できない。飲み物が勉強中できない。席を30分以上離れられないため、食事づらい。他の図書館ではできるのに、なぜ妙高図書館だけが規制や設置が悪いのか。あまり規制すると図書館で勉強しようという意欲がなくなる。
- 270 開館時間を延長してほしい。冬場は館内の温度を上げてほしい。(座っていると寒くて)
- 307 検索用のPCを使いやすくしてほしい。もう少しサクサク動くようになると使いやすい。
- 318 小さくても良いのでBGM。緊張する。ゆっくりできない。
- 353 チラシで作られらゴミ箱良い。土日などに子ども図書の方での読み聞かせ企画があったらいい。
- 386 年齢や性別による本のランキングなど月に一度とか貼りだされてあると、うれしい。
  - 20 図書の宅配、パソコン・インターネットが使える環境の充実をぜひ実行してほしいです。よろしくお願いします。
- 41 介護施設等へ走る図書館のような訪問があると喜ばれると思います。
- 113 図書館の運営を充実させるには、司書さんや運営側の理想や志をきちんと持ち、他の活動を参考にするも流されることがないように、きちんと方向のすり合わせなどをしていくのがよいのではないのでしょうか。
- 116 フロントの笑顔で迎える皆様に心が癒されます。大変でしょうが月曜日、第3木曜日でもオープンできれば…夢です。
- 119 以前TVで本を借りると通帳に本の名前?と冊数に応じたポイントがつくようになり、子どもたちが楽しんで通うようになったと紹介されてました。ママ友さんたちと、妙高市もそうなればもっと子どもたちも本を借りに行こうと、目に見えて楽しくなると思うのでぜひご検討を。冊数がわかるようになるといいです。
- 150 CD延長を希望。
- 206 CD、DVDの貸し出し4枚まではきつい。貸出期間2週間はありがたい。
- 207 CD、DVDのリサイクルも行ってほしい。
- 324 静かに読書ができ、勉強や興味を広げるきっかけとなる場であってほしい。こども連れのお母さんが気兼ねなく来られる雰囲気と学生ももっと利用しやすい(開館時間の延長)ともっと集うと思う。
- 457 探している本の場所が時々分りづらいのですがすぐに見つかるようになるといい。
- 466 なんとなく入りづらさを感じるので、もう少しフレンドリーな対応でもよいのでは?
- 467 コーナーを設けてほしい。本屋大賞コーナーとか芥川賞コーナーとかノンフィクション賞コーナーとか。

## 【その他】

- 191 今はやりのツタヤ図書館は避けてほしい。
- 268 耐震面での対応が心配。
- 473 子どもが図書館に行くことが楽しいと思える場所にしてほしい。というのは、図書館内は静かに本を読むところではありますが、子どもたちが楽しく選んだり、声を出しても可能な設備(例えば児童の本の所にガラス戸をつけるなど)を設けてくれると嬉しいです。
- 476 自販機を図書館スペースとは別に設け、パン等の軽食、子供用飲料の充実。(もっと未満時に向けたサービスの拡充)
- 155 小さい子どもを連れての利用です。いつも静かにしてねと言われ、できないことも多々あります。子ども、母親がもっと利用しやすい環境だととてもありがたいです。
- 217 他の図書館を参考にして、設置や諸条件を考えてほしい。建物自体が多い割には使い勝手が良くない。本当に勉強中は水くらい飲んでもいいのではないか。そこまでなぜ時間や規制にこだわるのか。他の図書館は中高生や資格試験に向けた勉強など、たくさんの方が集まって勉強しています。ここは席も少なく、そういう人たちに会いません。なぜなのか。イメージが悪いのか。図書館で勉強しようという気持ちになれるような雰囲気や催しなど実施してほしい。チラシもコンサートの予定ばかりだが、前橋市図書館は、ハローワークの求人、NPO法人の活動への参加募集案内、NPO法人の立ち上げ方、生涯学習会のお知らせ、ストレスの講習会の案内、いのちの電話案内など、広く周知していますよ。参考に見に行ってください。
- 237 新聞をめくる音が大きい人がいて気になることがあります。
- 436 他の自治体でも民間にある程度まとまった本をかしているのがあるが。たとえば、朝日町のサンライムにミニ図書館をおくのもいいと思う。土・日曜日にサンライムに行ったりするが、通りから建物の中から人の気配がない時がある。(活性化策として)
- 470 本好きな人の集いを開いてほしいです。他の人の話を聞くことで楽しさが倍増するし、また、本の幅が広がると思うので。(図書館の目的と違うかも知れませんが)
- 476 家庭の不要本のフリーマーケットの開催。一緒にカフェや移動販売車なども呼んで「読書マルシェ」なんてのもあり。各学校、保育園、幼稚園、こども園の絵本の読み聞かせのボランティア研修会(本の選定方法(年齢別))、ジャックの会さんなどを呼んでの読み聞かせのスキルアップ研修。現状の児童書コーナーは、本を探しづらい。出版社別でなく、従来のNDC分類にした方が、移住者としてはわかりやすい。

【現状肯定】

- 6 今は満足しています。
- 20 とてもいいと思います。
- 41 大阪市に引っ越して妙高図書館の充実を知りました。本がきれいで新しい本も多くて、とてもありがたいところだったんだなと。もっと多くの人が利用すればいいのと思いました。気付いていない人も多いと思います。
- 44 満足している。
- 66 静かな中で楽しい本と向き合う喜びを感じます。
- 110 いつも丁寧に対応していただけて、快適に利用させていただいています。ありがとうございます。
- 156 とても満足しています。
- 246 とても満足しています。
- 263 この図書館が大好きです。高田のはちょっと。
- 281 妙高市図書館があることに感謝しています。
- 293 今のままで大丈夫です。親切でいつも助かっています。
- 407 話題の本やCDが早く借りることができて嬉しいです。
- 411 上越市の図書館ではDVDを借りることができませんが、妙高市では借りることができるので、とても嬉しくありがたいと思います。借りる方も大切にしなければいけないと思います。
- 431 絵本が見やすく探しやすいので利用させてもらっています。
- 449 いつも図書をお借りして感謝しております。
- 457 CDやDVDが充実していると思う。新刊もあるので助かる。
- 459 高田図書館より静かな中で本に関する知識について相談できることや、読みたい本が比較的充実していると思い、感謝しています。
- 462 高田図書館も利用しているので特に不便はありません。
- 13 恵まれた環境の中にあるので、心身ともにゆったりとできる施設だと思う。
- 15 私は上越市の人間ですが、上越市の図書館へ行くよりも妙高市の方が時間的に早く行けることと、利用している方達のマナーが上越市より良いです。また、職員のかたも高田図書館の職員のかたより親しみがあります。ということで昔から良く利用させてもらっています。これからもよろしく願います。
- 54 遠足時など読み聞かせをしていただいたり、大型絵本を借りたりしてお世話になりありがとうございます。園にない本がたくさんあるので、今後もよろしく願います。
- 72 静かで利用しやすいです。
- 103 いつもありがたく使わせていただいています。
- 139 育児休暇中、ずっとお世話になり、子育てのストレスから気分転換ができました。育児の参考にもなり、感謝しています。
- 157 いつもお世話になっています。子どもの本が充実していてありがたいです。
- 167 いつも利用させていただき、ありがとうございます。子どもは1人で過ごす時間が多く、本を借りて読むことで有効に時間を使うことができ助かっています。
- 211 いつもたいへんお世話になっております。これからもよろしく願います。
- 257 これからも利用しやすい図書館としてよろしく願います。
- 298 整理整頓されていてスッキリしている。新刊が充実している。
- 343 たいへん有意義に利用させていただいています。
- 459 窓口におられる女性の皆様も気さくに相談にのってくださることなど、大変ありがたいと思っております。今後とも変わらぬようによりよいお仕事を続けてください。
- 470 図書館でゆっくりする時間がないので、借りたい本の名前をメモしていきます。受付で本の確認をしていただくことが多くあり、(又、もってきてもらったりして)大助かりです。感謝しています。「市報みょうこう」の図書欄が毎回楽しみです。本屋大賞ベスト5も本探しのとても良いきっかけになります。
- 2012 整理整頓ができています。
- 1011 所蔵していない本を取りよせてもらえるなど、大変ありがたい。





## 先進地視察結果一覧（県内）

	南魚沼	十日町	直江津	高田
施設形態	複合	複合	単館	単館
施設管理	直営	直営	直営	直営
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前テナントリニューアル</li> <li>・駅前の活性化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・映画のロケ地にもなった特徴的な4層の書架</li> <li>・広大な開架スペース</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテルをリニューアル（リノベーション）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の中央図書館としての位置付け（分館との連携）</li> <li>⇒機能の棲み分けや統廃合</li> </ul>
立地条件（状態）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前</li> <li>・ショッピングセンターとの併設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郊外</li> <li>・情報館との併設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前のホテル内</li> <li>・まなびの交流館内に設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郊外（高田公園内）</li> <li>・小川未明文学館との併設</li> </ul>
建設費	8億円 （全体で15億円）	19億円	13億円	24億円
開館（改修）時期	H26.6	H11.4	H22.10	H6.7
人口規模	58,167	54,159	195,737	
蔵書数	171,465	233,177	136,996	353,972
延床面積	2,499.80	4,346.50	2,423.00	3,790.37
閲覧席数	123	196	185	168
施設の階層	・平屋建ての1部	・2階建ての1部	・ホテルの2階、3階	・2階建ての2階部分
休館日 （年末年始を除く）	・第3木曜日	・第4月曜日	・水曜日	・月曜日
ICタグ・セキュリティゲート	○	×	○	×
重点資料収集		・雪、織物、縄文	・鉄道	・小川未明
こどもスペース	・フロア内の一部を囲って防音対応	・1階部分の一部に設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2階が子供図書館として独立</li> <li>・子供図書館の一部に設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館内を一般とこどもで左右に区切って設置</li> <li>・こども部分の最奥に設置</li> <li>・一般にまで声が響かない配置</li> </ul>
会議スペース （貸館）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり</li> <li>・多目的室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり</li> <li>・多目的室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり</li> <li>・多目的室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり</li> <li>・多目的室</li> </ul>
音楽スペース （練習場）	×	・視聴覚ホール	・音楽室、イベントホール（1階）	×
飲食スペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> <li>・キャップ付きペットボトルのみ可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり</li> <li>・間仕切り設置予定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> <li>・キャップ付きペットボトルのみ可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> <li>・キャップ付きペットボトルのみ可</li> </ul>
学習スペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> <li>・閲覧席を利用</li> <li>・学生の試験前は多目的室を開放</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> <li>・閲覧席を利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不可（H15.7～）</li> </ul>
ボランティア	・図書館応援団	・読み聞かせ団体	・読み聞かせ団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせ団体</li> <li>・科学館職員</li> </ul>
イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジャズコンサート</li> <li>・特別支援学校の生徒によるコーヒーのサービス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お話を毎週開催（屋外での開催もあり）</li> <li>・視聴覚ホールの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おはなし会</li> <li>・図書館こども祭</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月のテーマ展示</li> <li>・としょかんサイエンススクエア</li> </ul>
職員数 （正職・嘱託臨時）	・16人（正職2名）	・23人（NPO職員）	・18人（正職6人）	・21人（正職7人）
その他	・書架や机、椅子に県産材の杉を使用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・映画「図書館戦争」及び設計者の内藤廣さんのファンが多く来場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前の立地であり駐車場の確保に腐心</li> <li>・今後、新水族館のオープンに向けた仕掛けを検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AVコーナーを直江津図書館へ移管し、空いたスペースをティーンズコーナーとしてリニューアルし有効活用</li> </ul>
特徴的なサービスや機能など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雑誌スポンサー制度（雑誌の裏面を事業所が買取り自社広告を掲載）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・映画「図書館戦争」関連コーナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AVコーナーの充実（高田図書館からの移管）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習席の廃止（H15.7～）</li> </ul>

## 先進地視察結果一覧（県外）

	長野県塩尻市	長野県伊那市	長野県小布施町
施設形態	複合	単館	単館
施設管理	直営	直営	直営
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅前、中心市街地再開発</li> <li>「市民交流センター」として市民活動、子育て支援活動の多機能拠点施設内に設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高遠ぶらり、伊那ぶらり（アプリと図書館資料の融合）の提供</li> <li>※ICT、図書館、観光情報の連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間311日の開館日数</li> <li>全国的な観光地ながら半径2km範囲の行動圏</li> <li>多彩なイベント展開</li> </ul>
立地条件（状態）	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街地</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街地</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅前</li> <li>町役場横</li> </ul>
建設費	35億円（全体）	13億円	4億円
開館（改修）時期	H22.7	H6.7	H21.7
人口規模	67,476	68,773	11,084
蔵書数	467,703	217,518	52,000
延床面積	3,285.52	3,079.33	998.53
閲覧席数	200	100	112
施設の階層	<ul style="list-style-type: none"> <li>5階建ての1・2階部分（地下1階は閉架書庫等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3階建ての1・2階（3階は閉架書庫等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平屋建て</li> </ul>
休館日（年末年始を除く）	<ul style="list-style-type: none"> <li>水曜日</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>月曜日</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>火曜日（祝日の場合は開館）</li> <li>年末年始は開館</li> </ul>
ICTタグ・セキュリティゲート	○	×	×
重点資料収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワイン（古くからの産地）</li> </ul>		
こどもスペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>1階の一部を囲って設置</li> <li>保育士も常駐し、子育て支援施設としての機能を有する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1階が児童図書館として独立</li> <li>児童図書館の一部に設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オープンスペースの一部に設置</li> </ul>
会議スペース（貸館）	<ul style="list-style-type: none"> <li>あり</li> <li>多目的室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あり</li> <li>多目的室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あり</li> <li>多目的室</li> </ul>
音楽スペース（練習場）	<ul style="list-style-type: none"> <li>練習室</li> </ul>	×	×
飲食スペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>なし</li> <li>キャップ付きペットボトルのみ可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>なし</li> <li>キャップ付きペットボトルのみ可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カフェは未設置</li> <li>飲食コーナーを設置</li> </ul>
学習スペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>なし</li> <li>閲覧席を利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>なし</li> <li>窓際の席を開放</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>なし</li> <li>閲覧席を利用</li> </ul>
ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> <li>読み聞かせ団体</li> <li>子育て支援センター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高遠ぶらり製作委員会</li> <li>読み聞かせ団体</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>読み聞かせ団体</li> </ul>
イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>本の寺子屋（著者、出版社、書店が連携して本の魅力を発信。定期的開催）</li> <li>こども本の寺子屋（上記のこども版）</li> <li>ビジネス情報相談会</li> <li>贈り帯、PTA親子文庫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館地域通貨「りぶら」が使える街歩き（街中でクーポン券として利用可）</li> <li>題名のない本棚（司書が題名を見えないように包装し貸出しを行う）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月テーマを決め実施（例：図書館まつり、絵画展、年賀状づくりなど）</li> <li>読み聞かせ会（月3回）</li> <li>小中学生対象ワークショップ</li> </ul>
職員数（正職・嘱託臨時）	<ul style="list-style-type: none"> <li>37人（正職7名）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>25名（正職2名）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>8人（正職1名）</li> </ul>
その他（※）	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライブラリーオブザイヤー2015受賞</li> <li>市予算の1%を図書館予算として確保することを目指した運営</li> <li>年間約70万人の施設利用者そこから図書館への利用者流入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライブラリーオブザイヤー2013受賞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライブラリーオブザイヤー2011受賞</li> <li>行政（図書館関係）の視察のほか、建築関係の視察も多い</li> </ul>
特徴的なサービスや機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画展示</li> <li>テーマボックス（常時20テーマ）</li> <li>3Dプリンターの貸出し（視察当日はアルプスの山並みを3Dで再現した模型を展示）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スマホアプリの提供（高遠ぶらり、伊那ぶらりを活用したまち歩き）</li> <li>図書館地域通貨「りぶら」（街中でクーポン券として利用可）</li> <li>山の図書館（市内の山小屋へ本を設置）</li> <li>行政サービス（住民票の発行）の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>開館日、開館時間の拡大（年末年始や20時までの開館）</li> <li>毎月のイベント開催（例：図書館まつり、絵画展、年賀状づくりなど）</li> <li>まちじゅう図書館（酒屋、銀行、郵便局、カフェなどに本を並べて訪れる人と交流）</li> </ul>

※各館が受賞した「ライブラリーオブザイヤー」は、特徴的な活動を行う全国の図書館の中から年間4館が受賞するものです。

## 妙高市図書館のあり方検討会委員名簿

No.	氏名	選出団体等	職名等
座長	小埜 裕二	上越教育大学	副学長
1	岩澤 代志子	身体障がい者協会	
2	小島ユリ子	NPO法人 ゆめキャンパス	事務局長
3	小林 隆浩	妙高わかもの会議	
4	杉山 留美	公募（市民代表）	
5	入村 俊幸	妙高文化振興事業団	理事長
6	馬場 俊司	公募（市民代表）	
7	早津 則子	えほんのへや	代表
8	藤田 由江	子供の読書活動推進委員会	会長（新井北小学校長）
9	望月 正樹	社会教育委員	
10	吉越 正子	文芸妙高編集委員	

任 期：平成29年4月25日～平成30年 3月31日

### <事務局>

小 林 啓 一	教育長
山 本 毅	生涯学習課長
大 野 敏 宏	生涯学習課長補佐
横 山 慎 一 郎	生涯学習課 市民活動支援係長
山 口 修	生涯学習課 市民活動支援係 主査
金 子 順 子	指定管理者